

米国バリューストラテジーファンド Aコース／Bコース 愛称：クオリティ・フォーカス

運用報告書(全体版)

第11期（決算日2022年4月27日）

作成対象期間（2021年10月28日～2022年4月27日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

	Aコース	Bコース
商品分類	追加型投信／海外／資産複合	
信託期間	2016年11月15日から2022年4月27日までです。	
運用方針	米国バリューストラテジーマザーファンド（以下「マザーファンド」といいます。）受益証券への投資を通じて、米国の金融商品取引所に上場している企業の株式（DR（預託証券）を含みます。）を実質的な主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行なうことを基本とします。	
	実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。	実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主な投資対象	米国バリューストラテジーファンド Aコース/Bコース	マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、株式等に直接投資する場合があります。
	マザーファンド	米国の金融商品取引所に上場している企業の株式（DR（預託証券）を含みます。）を主要投資対象とします。なお、投資対象には転換社債等（転換社債、普通株転換権付き優先株、他社株転換社債等を含みます。）、上場投資信託証券（ETF）および優先株が含まれます。
主な投資制限	米国バリューストラテジーファンド Aコース/Bコース	株式への実質投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等から、配当等収益等の水準及び基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行いません。	

野村アセットマネジメント

東京都江東区豊洲二丁目2番1号



サポートダイヤル 0120-753104

〈受付時間〉 営業日の午前9時～午後5時



ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

＜Aコース＞

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			株式組入比率	株式先物比率	新株予約権付社債 (転換社債) 組入比率	債券組入比率	債券先物比率	投資信託証券組入比率	純資産額
	(分配落)	税込み 分配金	騰落率							
	円	円	%	%	%	%	%	%	%	百万円
7期(2020年4月27日)	10,821	10	△10.5	83.5	—	1.1	8.3	—	2.0	24,780
8期(2020年10月27日)	11,854	10	9.6	84.3	—	1.3	9.2	—	—	23,327
9期(2021年4月27日)	13,639	10	15.1	84.7	—	0.8	9.9	—	1.4	23,596
10期(2021年10月27日)	14,272	10	4.7	83.8	—	1.6	10.1	—	1.4	23,864
11期(2022年4月27日)	14,192	10	△0.5	83.3	—	1.9	9.4	—	0.3	22,908

* 基準価額の騰落率は分配金込み。

* 株式組入比率には、オプション証券等を含みます。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「新株予約権付社債（転換社債）組入比率」、「債券組入比率」、「債券先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

* 株式先物比率、債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

* 当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		株式組入比率	株式先物比率	新株予約権付社債 (転換社債) 組入比率	債券組入比率	債券先物比率	投資信託証券組入比率
	騰落率	騰落率						
(期首)	円	%	%	%	%	%	%	%
2021年10月27日	14,272	—	83.8	—	1.6	10.1	—	1.4
10月末	14,253	△0.1	83.3	—	1.6	10.1	—	1.4
11月末	14,045	△1.6	83.5	—	1.9	10.1	—	0.9
12月末	14,561	2.0	85.1	—	1.9	9.6	—	0.5
2022年1月末	14,235	△0.3	84.9	—	1.9	9.7	—	0.9
2月末	14,236	△0.3	83.0	—	2.0	9.4	—	2.3
3月末	14,714	3.1	84.7	—	2.0	9.2	—	0.3
(期末)								
2022年4月27日	14,202	△0.5	83.3	—	1.9	9.4	—	0.3

* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

* 株式組入比率には、オプション証券等を含みます。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「新株予約権付社債（転換社債）組入比率」、「債券組入比率」、「債券先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

* 株式先物比率、債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

＜Bコース＞

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			株式組入比率	株式先物比率	新株予約権付社債 (転換社債) 組入比率	債券組入比率	債券先物比率	投資信託証券組入比率	純資産額
	(分配落)	税込分配金	期騰落率							
	円	円	%	%	%	%	%	%	%	百万円
7期(2020年4月27日)	11,382	10	△11.4	84.0	—	1.1	8.4	—	2.0	18,030
8期(2020年10月27日)	12,175	10	7.1	85.5	—	1.3	9.3	—	—	16,501
9期(2021年4月27日)	14,469	10	18.9	84.2	—	0.8	9.9	—	1.4	17,506
10期(2021年10月27日)	15,957	10	10.4	83.3	—	1.6	10.0	—	1.4	19,460
11期(2022年4月27日)	17,718	10	11.1	83.7	—	2.0	9.5	—	0.3	22,273

* 基準価額の騰落率は分配金込み。

* 株式組入比率には、オプション証券等を含みます。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「新株予約権付社債（転換社債）組入比率」、「債券組入比率」、「債券先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

* 株式先物比率、債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

* 当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		株式組入比率	株式先物比率	新株予約権付社債 (転換社債) 組入比率	債券組入比率	債券先物比率	投資信託証券組入比率
	騰落率	騰落率						
(期首)	円	%	%	%	%	%	%	%
2021年10月27日	15,957	—	83.3	—	1.6	10.0	—	1.4
10月末	15,874	△0.5	83.1	—	1.6	10.0	—	1.4
11月末	15,651	△1.9	83.9	—	1.9	10.1	—	0.9
12月末	16,409	2.8	84.1	—	1.9	9.5	—	0.5
2022年1月末	16,106	0.9	83.6	—	1.9	9.6	—	0.9
2月末	16,124	1.0	83.1	—	2.0	9.4	—	2.3
3月末	17,623	10.4	85.6	—	2.0	9.3	—	0.3
(期末)								
2022年4月27日	17,728	11.1	83.7	—	2.0	9.5	—	0.3

* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

* 株式組入比率には、オプション証券等を含みます。

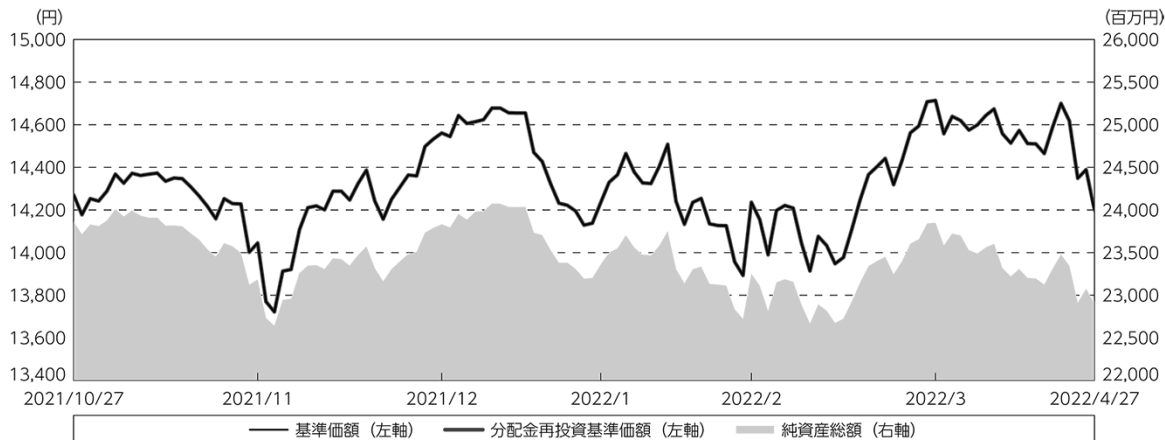
* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「新株予約権付社債（転換社債）組入比率」、「債券組入比率」、「債券先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

* 株式先物比率、債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

<Aコース>

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



期首：14,272円

期末：14,192円 (既払分配金(税込み)：10円)

騰落率：△ 0.5% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作定期首(2021年10月27日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首14,272円から期末14,192円となりました。

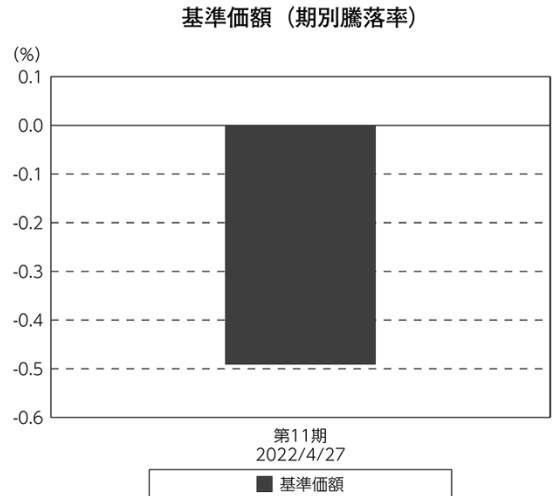
- ・ 2021年12月、新型コロナウイルスのオミクロン株の感染による重症化リスクが低いとの見方やFDA(米食品医薬品局)が新型コロナウイルスの飲み薬の緊急使用を承認したこと、さらに伸び悩みが警戒されていた年末商戦の消費が堅調だったことを背景に、株式市場が上昇したこと。
- ・ 2022年1月、FRB(米連邦準備制度理事会)がインフレ対応重視で金融政策の正常化を前倒しで進めるとの見方が強まったことや、FOMC(米連邦公開市場委員会)で3月の利上げ開始が示唆されるなど金融引き締めに向きを示されたことを背景に、株式市場が下落したこと。
- ・ 3月、FOMCが市場予想と同じく0.25%の政策金利引き上げを決定し重要イベントを通過したことや、ロシアとウクライナの停戦交渉進展への期待を背景に、株式市場が上昇したこと。

<Aコース>

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

◎分配金

基準価額水準などを勘案し、Aコースで1万口当たり10円の収益分配を行ないました。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第11期
	2021年10月28日～ 2022年4月27日
当期分配金	10
(対基準価額比率)	0.070%
当期の収益	10
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	4,191

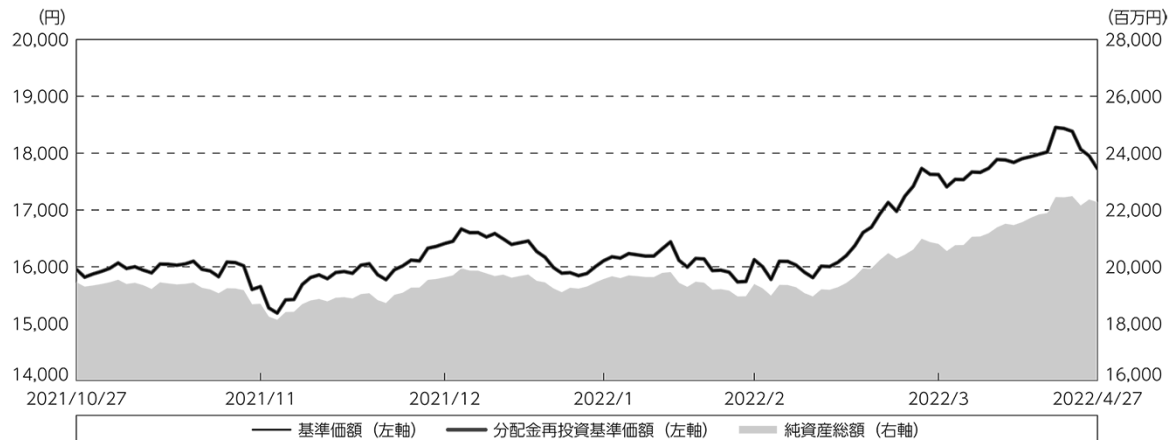
(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

<Bコース>

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



期首：15,957円

期末：17,718円（既払分配金（税込み）：10円）

騰落率： 11.1%（分配金再投資ベース）

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首（2021年10月27日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首15,957円から期末17,718円となりました。

- ・ 2021年12月、新型コロナウイルスのオミクロン株の感染による重症化リスクが低いとの見方やFDA（米食品医薬品局）が新型コロナウイルスの飲み薬の緊急使用を承認したこと、さらに伸び悩みが警戒されていた年末商戦の消費が堅調だったことを背景に、株式市場が上昇したこと。また為替市場で、オミクロン株の感染による重症化リスクが低いとの見方から世界景気の先行き不透明感がやや薄れたことや、FRB（米連邦準備制度理事会）がテーパリング（量的金融緩和の縮小）の加速を決めるなど金融政策の正常化を推し進める姿勢を示したことを背景にドル高・円安となったこと。
- ・ 2022年1月、FRBがインフレ対応重視で金融政策の正常化を前倒しで進めるとの見方が強まったことや、FOMC（米連邦公開市場委員会）で3月の利上げ開始が示唆されるなど金融引き締めに向き方針が示されたことを背景に、株式市場が下落したこと。
- ・ 3月、FOMCが市場予想と同じく0.25%の政策金利引き上げを決定し重要イベントを通過したことや、ロシアとウクライナの停戦交渉進展への期待を背景に、株式市場が上昇したこと。

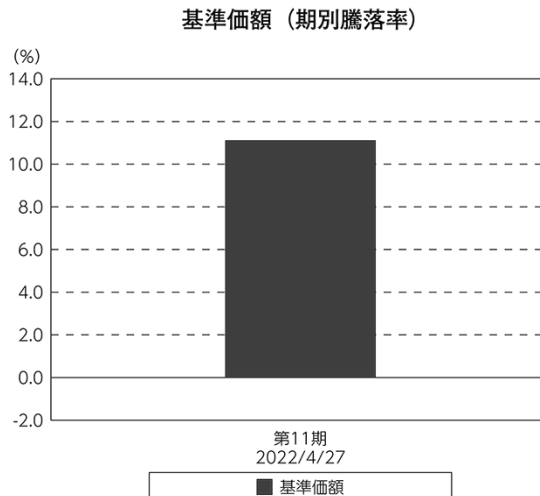
<Bコース>

また為替市場で、エネルギー価格の高騰や供給網の混乱などによる物価上昇に対応するべくFRBが金融引き締め姿勢を強めていることなどを背景に日米の金利差が拡大したことからドル高・円安となったこと。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

◎分配金

基準価額水準などを勘案し、Bコースで1万口当たり10円の収益分配を行ないました。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第11期
	2021年10月28日～ 2022年4月27日
当期分配金	10
(対基準価額比率)	0.056%
当期の収益	10
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	7,717

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

<Aコース/Bコース>

○投資環境

期中の米国株式市場は、新型コロナウイルスの感染動向、ウクライナ情勢、各国の経済・金融政策の動向などに左右される展開となりました。

○当ファンドのポートフォリオ

[米国バリューストラテジーファンド Aコース] および [米国バリューストラテジーファンド Bコース] は、主要投資対象である [米国バリューストラテジー マザーファンド] 受益証券を高位に組み入れました。

[米国バリューストラテジー マザーファンド]

・株式組入比率

期を通じて概ね高位を維持しました。

・期中の主な動き

- (1) 米国の金融商品取引所に上場している企業の株式（DR（預託証券）を含みます。）を主体に投資を行なうことを基本としました。
- (2) 株式への投資にあたっては、時価総額、資本利益率および財務体質等を勘案して選定された銘柄に対して、綿密な調査に基づいたファンダメンタルズ（基礎的条件）分析を行ない、バリュエーション（投資価値評価）等を考慮して組入銘柄を決定しました。
- (3) ポートフォリオ構築にあたっては銘柄分散に配慮しました。また、ポートフォリオの利回り向上、価格変動性の抑制および下値保全等の観点から、組入銘柄の株式への投資に代えて当該銘柄の転換社債等へ投資を行ないました。
※ファンドにおいて「転換社債等」とは転換社債、普通株転換権付き優先株、他社株転換社債等を指します。
- (4) 期中の売買では、米国の金融サービス持株会社の株式などを組み入れるとともに米国の石油化学メーカーの株式などを買い増しました。一方で、米国の国際的ヘルスケア・サービスの株式などを全売却するとともに米国の総合エネルギー会社の株式を一部売却しました。

[米国バリューストラテジーファンド Aコース]

・株式組入比率

実質株式組入比率は、期を通じて概ね高位を維持しました。

・為替ヘッジ

当ファンドの運用の基本方針に従い、実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図りました。

<Aコース/Bコース>

[米国バリュー・ストラテジー・ファンド Bコース]

・ **株式組入比率**

実質株式組入比率は、期を通じて概ね高位を維持しました。

・ **為替ヘッジ**

当ファンドの運用の基本方針に従い、為替ヘッジを行ないませんでした。

◎今後の運用方針

[米国バリュー・ストラテジー マザーファンド]

時価総額、資本利益率および財務体質等を勘案して選定された銘柄に対して、綿密な調査に基づいたファンダメンタルズ分析を行ない、バリュエーション等を考慮した組入銘柄の決定を引き続き行なっていきます。ポートフォリオ構築に当たっては銘柄分散に配慮し、ポートフォリオの利回り向上、価格変動性の抑制および下値保全等の観点から、組入銘柄の株式への投資に代えて当該銘柄の転換社債等へ投資を行なう場合があります。

[米国バリュー・ストラテジー・ファンド Aコース]

主要投資対象である [米国バリュー・ストラテジー マザーファンド] 受益証券を高位に組み入れ、実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ることを目指します。

[米国バリュー・ストラテジー・ファンド Bコース]

主要投資対象である [米国バリュー・ストラテジー マザーファンド] 受益証券を高位に組み入れ、実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行ないません。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしく願いいたします。

＜Aコース＞

○1万口当たりの費用明細

(2021年10月28日～2022年4月27日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 134	% 0.932	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(75)	(0.521)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(55)	(0.384)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	(4)	(0.027)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	1	0.006	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	(1)	(0.005)	
（ 投 資 信 託 証 券 ）	(0)	(0.000)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.000	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	(0)	(0.000)	
（ 投 資 信 託 証 券 ）	(0)	(0.000)	
(d) そ の 他 費 用	2	0.011	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(0)	(0.003)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	(1)	(0.006)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	137	0.949	
期中の平均基準価額は、14,340円です。			

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

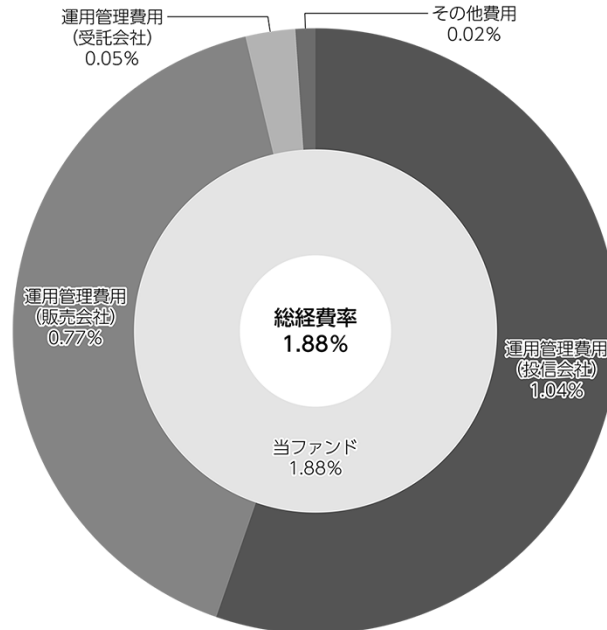
* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

<Aコース>

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.88%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

<Aコース>

○売買及び取引の状況

(2021年10月28日～2022年4月27日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
米国バリューストラテジー マザーファンド	千口 284,793	千円 540,100	千口 2,351,865	千円 4,493,400

*単位未満は切り捨て。

○株式売買比率

(2021年10月28日～2022年4月27日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期	
	米国バリューストラテジー マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	20,303,723千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	46,637,787千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.43	

*(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2021年10月28日～2022年4月27日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2022年4月27日現在)

親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)	当期末	
	口数	口数	評価額
米国バリューストラテジー マザーファンド	千口 13,412,701	千口 11,345,628	千円 22,575,532

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

<Aコース>

○投資信託財産の構成

(2022年4月27日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
米国バリューストラテジー マザーファンド	22,575,532	90.3
コール・ローン等、その他	2,426,081	9.7
投資信託財産総額	25,001,613	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*米国バリューストラテジー マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(59,070,795千円)の投資信託財産総額(60,898,454千円)に対する比率は97.0%です。

*外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=127.66円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2022年4月27日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	46,858,301,949
コール・ローン等	2,295,308,777
米国バリューストラテジー マザーファンド(評価額)	22,575,532,138
未収入金	21,987,461,034
(B) 負債	23,949,338,734
未払金	23,687,918,845
未払収益分配金	16,142,159
未払解約金	26,156,495
未払信託報酬	218,734,513
未払利息	780
その他未払費用	385,942
(C) 純資産総額(A-B)	22,908,963,215
元本	16,142,159,740
次期繰越損益金	6,766,803,475
(D) 受益権総口数	16,142,159,740口
1万口当たり基準価額(C/D)	14,192円

(注) 期首元本額は16,720,770,290円、期中追加設定元本額は454,939,907円、期中一部解約元本額は1,033,550,457円、1口当たり純資産額は1,4192円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額202,088,407円。(米国バリューストラテジー マザーファンド)

○損益の状況 (2021年10月28日~2022年4月27日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 27,658
支払利息	△ 27,658
(B) 有価証券売買損益	96,552,166
売買益	3,134,117,216
売買損	△3,037,565,050
(C) 信託報酬等	△ 219,126,395
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 122,601,887
(E) 前期繰越損益金	4,673,617,358
(F) 追加信託差損益金	2,231,930,163
(配当等相当額)	(2,000,375,306)
(売買損益相当額)	(231,554,857)
(G) 計(D+E+F)	6,782,945,634
(H) 収益分配金	△ 16,142,159
次期繰越損益金(G+H)	6,766,803,475
追加信託差損益金	2,231,930,163
(配当等相当額)	(2,001,639,592)
(売買損益相当額)	(230,290,571)
分配準備積立金	4,740,817,335
繰越損益金	△ 205,944,023

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<Aコース>

(注) 分配金の計算過程 (2021年10月28日～2022年4月27日) は以下の通りです。

項 目	当 期
	2021年10月28日～ 2022年4月27日
a. 配当等収益(経費控除後)	83,342,136円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	2,025,986,140円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	4,673,617,358円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	6,782,945,634円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	4,201円
g. 分配金	16,142,159円
h. 分配金(1万口当たり)	10円

○分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税込み)	10円
----------------	-----

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金(特別分配金)となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金(特別分配金)となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

＜Bコース＞

○ 1万口当たりの費用明細

(2021年10月28日～2022年4月27日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	152	0.932	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(85)	(0.521)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(63)	(0.384)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	(4)	(0.027)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	1	0.006	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	(1)	(0.006)	
（ 投 資 信 託 証 券 ）	(0)	(0.000)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.000	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	(0)	(0.000)	
（ 投 資 信 託 証 券 ）	(0)	(0.000)	
(d) そ の 他 費 用	2	0.011	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(1)	(0.004)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	(1)	(0.006)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	155	0.949	
期中の平均基準価額は、16,297円です。			

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

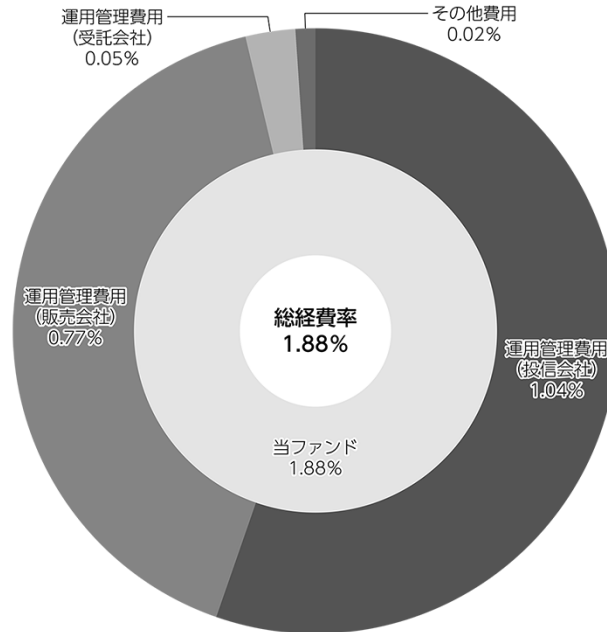
* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

<Bコース>

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.88%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

<Bコース>

○売買及び取引の状況

(2021年10月28日～2022年4月27日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
米国バリューストラテジー マザーファンド	千口 1,312,450	千円 2,533,700	千口 1,094,480	千円 2,029,100

*単位未満は切り捨て。

○株式売買比率

(2021年10月28日～2022年4月27日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期	
	米国バリューストラテジー マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	20,303,723千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	46,637,787千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.43	

* (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2021年10月28日～2022年4月27日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2022年4月27日現在)

親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
米国バリューストラテジー マザーファンド	千口 10,862,035	千口 11,080,005	千円 22,046,995

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

＜Bコース＞

○投資信託財産の構成

(2022年4月27日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
米国バリューストラテジー マザーファンド	22,046,995	98.1
コール・ローン等、その他	424,557	1.9
投資信託財産総額	22,471,552	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*米国バリューストラテジー マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(59,070,795千円)の投資信託財産総額(60,898,454千円)に対する比率は97.0%です。

*外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=127.66円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2022年4月27日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	22,471,552,781
コール・ローン等	225,757,334
米国バリューストラテジー マザーファンド(評価額)	22,046,995,447
未収入金	198,800,000
(B) 負債	197,841,487
未払収益分配金	12,571,315
未払解約金	1,174,727
未払信託報酬	183,771,127
未払利息	76
その他未払費用	324,242
(C) 純資産総額(A-B)	22,273,711,294
元本	12,571,315,106
次期繰越損益金	9,702,396,188
(D) 受益権総口数	12,571,315,106口
1万口当たり基準価額(C/D)	17,718円

(注) 期首元本額は12,195,253,281円、期中追加設定元本額は1,623,608,118円、期中一部解約元本額は1,247,546,293円、1口当たり純資産額は1,7718円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額202,088,407円。(米国バリューストラテジー マザーファンド)

○損益の状況 (2021年10月28日～2022年4月27日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 16,094
支払利息	△ 16,094
(B) 有価証券売買損益	2,208,156,559
売買益	2,282,290,541
売買損	△ 74,133,982
(C) 信託報酬等	△ 184,095,369
(D) 当期損益金(A+B+C)	2,024,045,096
(E) 前期繰越損益金	4,388,359,015
(F) 追加信託差損益金	3,302,563,392
(配当等相当額)	(2,782,215,648)
(売買損益相当額)	(520,347,744)
(G) 計(D+E+F)	9,714,967,503
(H) 収益分配金	△ 12,571,315
次期繰越損益金(G+H)	9,702,396,188
追加信託差損益金	3,302,563,392
(配当等相当額)	(2,787,597,483)
(売買損益相当額)	(514,965,909)
分配準備積立金	6,399,832,796

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<Bコース>

(注) 分配金の計算過程 (2021年10月28日～2022年4月27日) は以下の通りです。

項 目	当 期
	2021年10月28日～ 2022年4月27日
a. 配当等収益(経費控除後)	240,705,042円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	1,783,340,054円
c. 信託約款に定める収益調整金	3,302,563,392円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	4,388,359,015円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	9,714,967,503円
f. 分配対象収益(1万円当たり)	7,727円
g. 分配金	12,571,315円
h. 分配金(1万円当たり)	10円

○分配金のお知らせ

1万円当たり分配金(税込み)	10円
----------------	-----

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金(特別分配金)となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金(特別分配金)となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

米国バリューストラテジー マザーファンド

運用報告書

第6期（決算日2022年4月27日）

作成対象期間（2021年4月28日～2022年4月27日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	米国の金融商品取引所に上場している企業の株式（DR（預託証券）を含みます。）を主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行なうことを基本とします。 株式への投資にあたっては、時価総額、資本利益率および財務体質等を勘案して選定された銘柄に対して、綿密な調査に基づいたファンダメンタルズ分析を行ない、バリュエーション等を考慮して組入銘柄を決定します。 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主な投資対象	米国の金融商品取引所に上場している企業の株式（DR（預託証券）を含みます。）を主要投資対象とします。なお、投資対象には転換社債等（転換社債、普通株転換権付き優先株、他社株転換社債等をいいます。）、上場投資信託証券（ETF）および優先株が含まれます。
主な投資制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

野村アセットマネジメント

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

<http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額 騰落率	式中率	株式組入比率	株式先物比率	新株予約権付社債 (転換社債) 組入比率	債券組入比率	債券先物比率	投資信託 組入比率	純資産額
2期(2018年4月27日)	11,733	5.2	86.3	—	2.6	5.1	—	4.1	48,138
3期(2019年5月7日)	13,283	13.2	84.1	—	1.5	4.5	—	5.2	55,717
4期(2020年4月27日)	12,250	△7.8	84.9	—	1.2	8.5	—	2.0	50,174
5期(2021年4月27日)	15,914	29.9	85.1	—	0.8	10.0	—	1.4	53,634
6期(2022年4月27日)	19,898	25.0	84.6	—	2.0	9.6	—	0.3	60,488

*株式組入比率には、オプション証券等を含みます。

*株式先物比率、債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

*当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額 騰落率	式中率	株式組入比率	株式先物比率	新株予約権付社債 (転換社債) 組入比率	債券組入比率	債券先物比率	投資信託 組入比率
(期首) 2021年4月27日	15,914	—	85.1	—	0.8	10.0	—	1.4
4月末	16,154	1.5	84.9	—	0.8	9.9	—	1.0
5月末	16,505	3.7	85.1	—	0.8	9.7	—	1.2
6月末	16,529	3.9	84.6	—	1.2	9.9	—	1.5
7月末	16,737	5.2	84.3	—	1.4	9.9	—	1.5
8月末	17,064	7.2	83.2	—	1.6	9.8	—	1.7
9月末	16,884	6.1	84.2	—	1.7	10.3	—	1.7
10月末	17,652	10.9	84.0	—	1.6	10.2	—	1.5
11月末	17,431	9.5	84.5	—	1.9	10.2	—	0.9
12月末	18,310	15.1	84.7	—	1.9	9.5	—	0.5
2022年1月末	17,998	13.1	84.0	—	1.9	9.6	—	0.9
2月末	18,043	13.4	83.4	—	2.0	9.4	—	2.3
3月末	19,758	24.2	85.9	—	2.0	9.3	—	0.3
(期末) 2022年4月27日	19,898	25.0	84.6	—	2.0	9.6	—	0.3

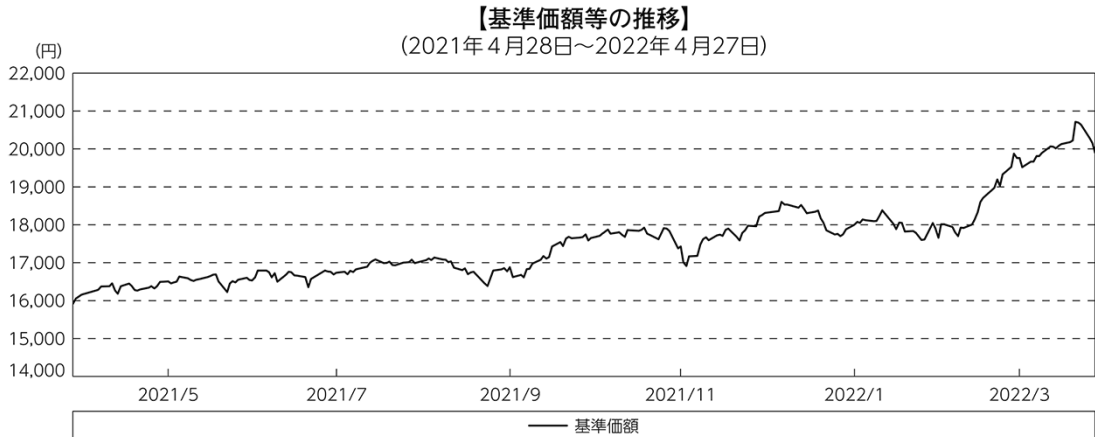
*騰落率は期首比です。

*株式組入比率には、オプション証券等を含みます。

*株式先物比率、債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首15,914円から期末19,898円となりました。

- ・ 7月、市場予想を上回る4-6月期の米企業決算やFOMC（米連邦公開市場委員会）を受けた量的緩和の早期縮小観測の後退を背景に、株式市場が上昇したこと。また為替市場で、新型コロナウイルスの感染再拡大への警戒感を受けた投資家のリスク回避姿勢の強まりや、FOMCを受けた量的緩和の早期縮小観測の後退を背景にドル安・円高となったこと。
- ・ 9月、米国での新型コロナウイルスの感染再拡大や市場予想を下回る8月の米雇用統計、更には中国の大手不動産会社の債務問題が加わり、投資家のリスク回避姿勢が強まったことを背景に、株式市場が下落したこと。また為替市場で、FOMCを受けて米金融政策の正常化が意識され、米長期金利が上昇基調となったことを背景にドル高・円安となったこと。
- ・ 10月、米企業の7-9月期決算が市場予想を上回ったことや、9月の米小売売上高が市場予想に反して前月比で増加を続けたことを背景に、株式市場が上昇したこと。また為替市場で、米債務上限問題が先送りされたことから投資家心理が上向いたことや、米金融政策の正常化が意識され、米長期金利が上昇基調を強めたことを受けてドル高・円安となったこと。
- ・ 12月、新型コロナウイルスのオミクロン株の感染による重症化リスクが低いとの見方やFDA（米食品医薬品局）が新型コロナウイルスの飲み薬の緊急使用を承認したこと、さらに伸び悩みが警戒されていた年末商戦の消費が堅調だったことを背景に、株式市場が上昇したこと。また為替市場で、オミクロン株の感染による重症化リスクが低いとの見方から世界景気の先行き不透明感がやや薄れたことや、FRB（米連邦準備制度理事会）がテーパリング（量

的金融緩和の縮小)の加速を決めるなど金融政策の正常化を推し進める姿勢を示したことを背景にドル高・円安となったこと。

- ・ 2022年1月、FRBがインフレ対応重視で金融政策の正常化を前倒して進めるとの見方が強まったことや、FOMCで3月の利上げ開始が示唆されるなど金融引き締めに向きな方針が示されたことを背景に、株式市場が下落したこと。
- ・ 3月、FOMCが市場予想と同じく0.25%の政策金利引き上げを決定し重要イベントを通過したことや、ロシアとウクライナの停戦交渉進展への期待を背景に、株式市場が上昇したこと。また為替市場で、エネルギー価格の高騰や供給網の混乱などによる物価上昇に対応するべくFRBが金融引き締め姿勢を強めていることなどを背景に日米の金利差が拡大したことからドル高・円安となったこと。

○投資環境

期中の米国株式市場は、新型コロナウイルスの感染動向、ウクライナ情勢、各国の経済・金融政策の動向などに左右される展開となりました。

○当ファンドのポートフォリオ

当期間は以下のような運用を行ないました。

・株式組入比率

期を通じて概ね高位を維持しました。

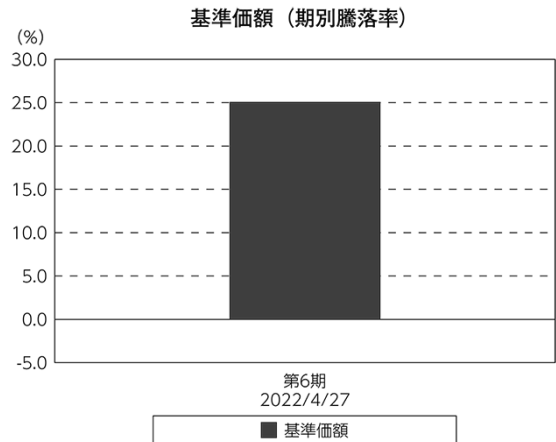
・期中の主な動き

- (1) 米国の金融商品取引所に上場している企業の株式（DR（預託証券）を含みます。）を主体に投資を行なうことを基本としました。
- (2) 株式への投資にあたっては、時価総額、資本利益率および財務体質等を勘案して選定された銘柄に対して、綿密な調査に基づいたファンダメンタルズ（基礎的条件）分析を行ない、バリュエーション（投資価値評価）等を考慮して組入銘柄を決定しました。
- (3) ポートフォリオ構築にあたっては銘柄分散に配慮しました。また、ポートフォリオの利回り向上、価格変動性の抑制および下値保全等の観点から、組入銘柄の株式への投資に代えて当該銘柄の転換社債等へ投資を行ないました。
※ファンドにおいて「転換社債等」とは転換社債、普通株転換権付き優先株、他社株転換社債等を指します。
- (4) 期中の売買では、米国の石油化学メーカーや米国の消費財メーカーを新規に組み入れた一方、米国のソフトウェア・メーカーや米国の電力会社を全売却しました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



◎今後の運用方針

時価総額、資本利益率および財務体質等を勘案して選定された銘柄に対して、綿密な調査に基づいたファンダメンタルズ分析を行ない、バリュエーション等を考慮した組入銘柄の決定を引き続き行なっていきます。ポートフォリオ構築に当たっては銘柄分散に配慮し、ポートフォリオの利回り向上、価格変動性の抑制および下値保全等の観点から、組入銘柄の株式への投資に代えて当該銘柄の転換社債等へ投資を行なう場合があります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2021年4月28日～2022年4月27日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	円 2 (2) (0)	% 0.011 (0.010) (0.001)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	0 (0) (0)	0.000 (0.000) (0.000)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	3 (1) (2)	0.015 (0.005) (0.010)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	5	0.026	
期中の平均基準価額は、17,422円です。			

*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売 買 及 び 取 引 の 状 況

(2021年4月28日～2022年4月27日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 22,239 (33)	千米ドル 144,361 (△ 120)	百株 20,091	千米ドル 187,614

*金額は受け渡し代金。

*単位未満は切り捨て。

* () 内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

オプション証券等

		買 付		売 付	
		証 券 数	金 額	証 券 数	金 額
外 国	アメリカ	証券 211,200	千米ドル 30,882	証券 — (215,200)	千米ドル — (29,720)

*金額は受け渡し代金。

*単位未満は切り捨て。

* () 内は権利割当、権利行使および権利行使期間満了などによる増減分です。

新株予約権付社債（転換社債）

		買 付		売 付	
		額 面	金 額	額 面	金 額
外 国	アメリカ	千米ドル 6,107	千米ドル 6,847	千米ドル 500	千米ドル 835

*金額は受け渡し代金。（経過利子分は含まれておりません。）

*単位未満は切り捨て。

公社債

			買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ	社債券（投資法人債券を含む）	千米ドル 3,558	千米ドル 1,733 (1,285)

*金額は受け渡し代金。（経過利子分は含まれておりません。）

*単位未満は切り捨て。

* () 内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

*社債券（投資法人債券を含む）には新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

投資信託証券

銘 柄		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	アメリカ	口	千米ドル	口	千米ドル
	AMERICAN TOWER CORP	5,655	1,530	11,855	3,151
	EQUINIX INC	600	468	4,000	3,279
	ISHARES RUSSELL 1000 VALUE ETF	81,600	13,240	91,600	15,015
	WELLTOWER INC	19,600	1,623	23,000	1,992
小 計		107,455	16,863	130,455	23,438

*金額は受け渡し代金。

*金額の単位未満は切り捨て。

*銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

○株式売買比率

(2021年4月28日～2022年4月27日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	38,128,591千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	46,010,485千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.82

* (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2021年4月28日～2022年4月27日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2022年4月27日現在)

外国株式

銘柄	株数	株数	期末		業種等
			評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
ABB LTD-SPON ADR	290	—	—	—	電気設備
AFLAC INC	499	424	2,576	328,934	保険
AT & T INC	—	253	488	62,335	各種電気通信サービス
AKZO NOBEL NV-SPON ADR	1,144	1,624	4,595	586,715	化学
ALLSTATE CORP	207	105	1,354	172,888	保険
AMERIPRISE FINANCIAL INC	130	79	2,098	267,950	資本市場
AMGEN INC	—	34	849	108,454	バイオテクノロジー
ATMOS ENERGY CORP	889	455	5,325	679,888	ガス
AUTOMATIC DATA PROCESS	379	430	9,558	1,220,179	情報技術サービス
BAKER HUGHES CO	565	481	1,507	192,502	エネルギー設備・サービス
BANK OF AMERICA CORP 7.25% 12/31/49 PFD	—	17	2,072	264,549	銀行
BANK OF NEWYORK MELLON CORP	1,676	1,339	5,792	739,472	資本市場
BDX 6% 06/01/23 PFD	2,122	1,945	10,062	1,284,586	ヘルスケア機器・用品
BLACKROCK INC	22	25	1,652	210,966	資本市場
BRIDGESTONE CORP-UNSPONS ADR	499	744	1,358	173,431	自動車部品
CIGNA CORP	59	—	—	—	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス
CAPITOL FEDERAL FINANCIAL INC	2,997	3,445	3,458	441,547	貯蓄・抵当・不動産金融
CERNER CORP	490	—	—	—	ヘルスケア・テクノロジー
CHEVRON CORP	904	317	4,962	633,449	石油・ガス・消耗燃料
CISCO SYSTEMS	1,706	1,918	9,762	1,246,296	通信機器
COLGATE PALMOLIVE CO.	1,470	602	4,847	618,806	家庭用品
COMCAST CORP-CL A	—	317	1,412	180,366	メディア
COMMERCE BANCSHARES INC	133	287	2,002	255,699	銀行
CORNING INC	948	2,160	7,668	978,896	電子装置・機器・部品
DEUTSCHE TELEKOM AG-SPON ADR	—	946	1,727	220,519	各種電気通信サービス
DUKE ENERGY CORP	292	410	4,653	594,065	電力
EMERSON ELEC	1,455	1,089	9,771	1,247,489	電気設備
EVERGY INC	604	—	—	—	電力
EVERSOURCE ENERGY	458	462	4,145	529,158	電力
EXXON MOBIL CORP	—	1,581	13,010	1,660,862	石油・ガス・消耗燃料
FEDEX CORPORATION	—	36	720	91,915	航空貨物・物流サービス
HARTFORD FINANCIAL SERVICES	309	—	—	—	保険
HENKEL AG & CO- SPONS ADR	—	1,056	1,688	215,559	家庭用品
HERSHEY CO/THE	251	193	4,248	542,364	食品
HUBBELL INC	362	405	7,924	1,011,588	電気設備
JPMORGAN CHASE & CO	521	726	8,931	1,140,163	銀行
JOHNSON & JOHNSON	1,485	1,267	23,411	2,988,713	医薬品
KIMBERLY-CLARK CORP	—	320	4,453	568,567	家庭用品
KONINKLIJKE AHOLD-SP ADR	1,547	1,360	4,092	522,415	食品・生活必需品小売り
MARSH & MCLENNAN COS	823	620	10,439	1,332,714	保険
MARTIN MARIETTA MATERIALS	34	—	—	—	建設資材
MERCK & CO INC	228	124	1,047	133,730	医薬品
METLIFE INC	—	184	1,227	156,721	保険
MICROSOFT CORP	373	396	10,700	1,366,052	ソフトウェア
MONDELEZ INTERNATIONAL INC	1,161	847	5,424	692,451	食品
NESTLE SA-SPONS ADR	649	527	6,739	860,335	食品
NORFOLK SOUTHERN CORP	278	265	6,771	864,467	陸運・鉄道
NORTHERN TRUST CORP	480	396	4,274	545,622	資本市場
NOVARTIS AG-ADR	94	—	—	—	医薬品
ONE GAS INC	1,184	1,105	9,700	1,238,412	ガス
ORACLE CORPORATION	1,169	—	—	—	ソフトウェア
PNC FINANCIAL	108	108	1,830	233,639	銀行

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
	百株	百株	千米ドル	千円	
(アメリカ)					
PACCAR	310	—	—	—	機械
PACKAGING CORP OP AMERICA	166	281	4,480	571,950	容器・包装
PEPSICO INC	603	601	10,415	1,329,621	飲料
T ROWE PRICE GROUP INC	53	372	4,889	624,249	資本市場
PROCTER & GAMBLE CO	348	274	4,378	558,926	家庭用品
QUEST DIAGNOSTICS INC	335	67	902	115,237	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス
RAYTHEON TECHNOLOGIES CORP	647	1,026	10,182	1,299,878	航空宇宙・防衛
REPUBLIC SERVICES INC-CL A	322	322	4,346	554,855	商業サービス・用品
ROCHE HOLDINGS LTD-SPONS ADR	3,377	2,156	9,971	1,272,961	医薬品
SCHWAB (CHARLES) CORP	251	—	—	—	資本市場
SIEMENS AG-SPONS ADR	—	218	1,301	166,088	コングロマリット
SPIRE INC	1,226	1,155	8,692	1,109,726	ガス
TEXAS INSTRUMENTS INC	441	332	5,592	713,901	半導体・半導体製造装置
TOTALENERGIES SE-SPON ADR	1,170	974	4,638	592,193	石油・ガス・消耗燃料
TOYOTA MOTOR CORP -SPON ADR	171	—	—	—	自動車
US BANCORP	—	755	3,777	482,205	銀行
UNILEVER PLC-SPONSORED ADR	1,607	2,026	9,250	1,180,946	パーソナル用品
UNITED PARCEL SERVICE-CL B	267	54	988	126,188	航空貨物・物流サービス
UNITEDHEALTH GROUP INC	—	43	2,209	282,033	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス
VERIZON COMMUNICATIONS	2,543	2,671	13,197	1,684,781	各種電気通信サービス
WALMART INC	1,025	719	11,166	1,425,460	食品・生活必需品小売り
WELLS FARGO & CO 7.5% 12/31/49 PFD	7	—	—	—	銀行
AMCOR PLC	—	2,575	2,989	381,649	容器・包装
LINDE PLC	385	353	10,714	1,367,826	化学
MEDTRONIC PLC	1,868	1,921	20,512	2,618,617	ヘルスケア機器・用品
CHUBB LTD	411	262	5,329	680,310	保険
TE CONNECTIVITY LTD	—	128	1,539	196,510	電子装置・機器・部品
合 計	株 数 銘柄 数	株 数 銘柄 数	金額 < 比率 >	金額 < 比率 >	
	48,535 64	50,716 67	381,807 —	48,741,574 <80.6%>	

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 邦貨換算金額欄の〈 〉内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

* 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

* 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

外国オプション証券等

銘柄	期首(前期末)	当	期 末			
			証 券 数	証 券 数	評 価 額	
					外貨建金額	邦貨換算金額
(アメリカ)	証券	証券	千米ドル	千円		
GOLDMAN SACHS INTERNATIO 1.28 08/11/21	9,500	—	—	—		
GOLDMAN SACHS INTERNATIO 8.5 09/30/22	—	12,700	1,732	221,142		
CITIGROUP GLOBAL MARKETS 2.61% 07/15/21	5,400	—	—	—		
CREDIT SUISSE AG 9.1% 05/25/21	34,900	—	—	—		
CREDIT SUISSE AG LONDON 1.15% 06/28/22	—	17,100	4,902	625,796		
CREDIT SUISSE AG LONDON 20.5% 07/29/22	—	42,600	1,606	205,078		
JPM 22.6% 10/25/22 CORP	—	22,600	900	115,020		
JP MORGAN CHASE BANK 0.9% 07/19/22	—	9,700	2,990	381,770		
JP MORGAN CHASE BANK 0.21% 05/24/22	—	6,200	1,770	226,079		
JP MORGAN CHASE BANK 18.15% 10/26/21	49,100	—	—	—		
JP MORGAN CHASE BANK 2.52% 09/21/21 CORP	6,800	—	—	—		
MER LYNCH INTL CO CV 8.0 06/18/21	14,900	—	—	—		
MER LYNCH INTL CO CV 2.95 08/26/21	7,000	—	—	—		
MERRILL LYNCH INTL CO CV 7.0 08/18/22	—	3,000	668	85,335		
ROYAL BANK OF CANADA 4.35 05/21/21 CORP	7,500	—	—	—		
ROYAL BANK OF CANADA 0.52% 06/01/22	—	3,400	985	125,790		
UBS AG 3.55% 10/24/22 CORP	—	26,000	1,589	202,966		
UBS AG 1.1% 09/06/22 CORP	—	5,600	1,761	224,820		
UBS AG 2.6% 05/05/21 CORP	8,000	—	—	—		
UBS AG 0.55% 10/04/21 CORP	9,800	—	—	—		
合 計	証券数・金額	152,900	148,900	18,908	2,413,801	
	銘柄数 < 比率 >	10	10	—	< 4.0% >	

*邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* < >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

*単位未満は切り捨て。

*銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当		期		末			
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千米ドル	千米ドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	55,881	54,718	6,985,394	11.5	0.8	9.6	2.0	—
合 計	55,881	54,718	6,985,394	11.5	0.8	9.6	2.0	—

*邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

*組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

*金額の単位未満は切り捨て。

*評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

*S&Pグローバル・レーティングによる格付けを採用しています。なお、無格付けが1.8%あります。

*ただし、経過利息の発生する証券を外国公社債として掲載しております。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	柄	当期末				
		利率	額面金額	評価額		償還年月日
				外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ		%	千米ドル	千米ドル	千円	
新株予約権付社債 (転換社債) 券	CRACKER BARREL OLD COUNT	0.625	3,090	2,806	358,227	2026/6/15
	MICROCHIP TECHNOLOGY INC	0.125	5,245	5,625	718,121	2024/11/15
	SOUTHWEST AIRLINES CO	1.25	701	935	119,446	2025/5/1
普通社債券 (含む投資法人債券)	BANK OF AMERICA CORP	5.875	4,347	4,200	536,286	2169/9/15
	BANK OF NY MELLON CORP	4.7	650	653	83,377	2099/5/19
	CHARLES SCHWAB CORP	4.0	4,804	4,419	564,216	2099/3/18
	CHARLES SCHWAB CORP	5.375	2,179	2,219	283,386	2099/4/30
	CHARLES SCHWAB CORP	5.0	1,539	1,431	182,715	2166/6/1
	CITIGROUP INC	5.95	2,354	2,368	302,389	2049/12/29
	DOMINION ENERGY INC	4.65	3,180	3,100	395,809	2099/12/13
	DUKE ENERGY CORP	4.875	3,648	3,628	463,230	2068/3/16
	JP MORGAN CHASE & CO	3.769	3,786	3,769	481,225	2049/4/29
	JPMORGAN CHASE & CO	4.6	4,335	4,070	519,642	2099/1/23
	JPMORGAN CHASE & CO	5.0	7,659	7,452	951,353	2168/2/1
	PROGRESS CORP	5.375	1,586	1,534	195,888	2067/9/15
US BANCORP	5.3	5,281	5,122	653,947	2049/12/29	
	WELLS FARGO & COMPANY	3.9	1,497	1,379	176,129	2099/1/26
合	計				6,985,394	

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

外国投資信託証券

銘柄	柄	期首(前期末)		当期末		
		口数	口数	評価額		比率
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)		口	口	千米ドル	千円	%
AMERICAN TOWER CORP		6,200	—	—	—	—
EQUINIX INC		3,400	—	—	—	—
ISHARES RUSSELL 1000 VALUE ETF		10,000	—	—	—	—
WELLTOWER INC		16,300	12,900	1,228	156,875	0.3
合	計	口数・金額	35,900	12,900	1,228	156,875
	銘柄数<比率>	4	1	—	<0.3%>	

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

* 金額の単位未満は切り捨て。

* 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

○投資信託財産の構成

(2022年4月27日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 48,741,574	% 80.0
オプション証券等	2,413,801	4.0
新株予約権付社債(転換社債)	1,195,794	2.0
公社債	5,789,599	9.5
投資証券	156,875	0.3
コール・ローン等、その他	2,600,811	4.2
投資信託財産総額	60,898,454	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*当期末における外貨建純資産(59,070,795千円)の投資信託財産総額(60,898,454千円)に対する比率は97.0%です。

*外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=127.66円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2022年4月27日現在)

項 目	当 期 末	円
(A) 資産	60,898,454,022	
コール・ローン等	2,404,350,468	
株式(評価額)	48,741,574,825	
オプション証券等(評価額)	2,413,801,694	
公社債(評価額)	6,985,394,575	
投資証券(評価額)	156,875,501	
未収入金	61,024,069	
未収配当金	85,837,251	
未収利息	49,249,484	
前払費用	346,155	
(B) 負債	410,042,609	
未払金	181,242,050	
未払解約金	228,800,000	
未払利息	559	
(C) 純資産総額(A-B)	60,488,411,413	
元本	30,398,626,031	
次期繰越損益金	30,089,785,382	
(D) 受益権総口数	30,398,626,031口	
1万口当たり基準価額(C/D)	19,898円	

(注) 期首元本額は33,702,456,123円、期中追加設定元本額は5,491,745,261円、期中一部解約元本額は8,795,575,353円、1口当たり純資産額は1.9898円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額

- ・米国バリューストラテジー・ファンド Aコース 11,345,628,776円
- ・米国バリューストラテジー・ファンド Bコース 11,080,005,753円
- ・米国バリューストラテジー・ファンド Bコース(野村SMA・EW向け) 4,199,008,413円
- ・ノムテFOF用 ACI米国バリューストラテジー・ファンド(為替ヘッジあり)(通格機関投資家専用) 2,321,974,087円
- ・米国バリューストラテジー・ファンド Aコース(野村SMA・EW向け) 1,452,009,002円

○損益の状況 (2021年4月28日～2022年4月27日)

項 目	当 期	円
(A) 配当等収益	1,605,996,554	
受取配当金	1,340,426,958	
受取利息	265,699,967	
支払利息	△ 130,371	
(B) 有価証券売買損益	11,214,840,410	
売買益	14,771,381,121	
売買損	△ 3,556,540,711	
(C) 保管費用等	△ 8,939,414	
(D) 当期損益金(A+B+C)	12,811,897,550	
(E) 前期繰越損益金	19,932,283,740	
(F) 追加信託差損益金	4,253,272,739	
(G) 解約差損益金	△ 6,907,668,647	
(H) 計(D+E+F+G)	30,089,785,382	
次期繰越損益金(H)	30,089,785,382	

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

* 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

該当事項はございません。